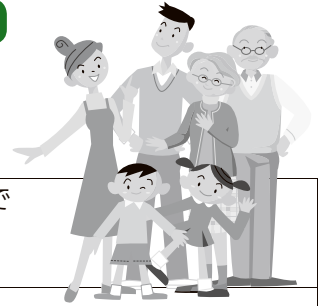


# 平成29年度 東濃地域医師確保奨学資金等貸付事業奨学生を募集

一定期間を指定する医療機関で勤務した場合、貸付金の返還を免除します！

あなたも将来、医師として東濃で活躍してみませんか？



## ●平成 29 年度奨学生の募集概要

応募資格	平成29年4月1日の時点で医学部学生、医学部大学院生及び医師で臨床研修、専門研修を受けている者又は受けようとする者であって、将来医師として指定医療機関の業務に従事しようとする者
貸付金額	(1) 修学又は研修期間中：月額20万円(年額240万円) (2) 大学入学時：60万円(1回限り)
貸付人数	4名程度
貸付期間	(1) 大学生奨学資金：正規の修学期間を限度とする。 (2) 大学院生奨学資金：正規の修学期間を限度とする。 (3) 研修資金：5年間を限度とする。 ※重複して申請した場合の貸付期間は通算して6年間を限度とする。
指定医療機関	東濃厚生病院、土岐市立総合病院、中津川市民病院、国民健康保険坂下病院、市立恵那病院、国民健康保険上矢作病院
返還免除	貸付期間に相当する期間(診療科によっては、貸付期間の2/3の期間)指定医療機関で医師として勤務した場合
返還	指定医療機関に勤務できなくなった場合等は、貸付金総額と年利10%の利子分を一括で返金
選考方法	書類及び面接による審査(6月中の土日のうち、1日で面接を行う予定)
応募受付期間	平成29年4月3日(月)～平成29年5月22日(月)
問い合わせ先	東濃西部広域行政事務組合 (☎0572-22-1111 内線1331)

詳しくは当組合ホームページ (<http://tono-seibu.org/syougakukin/index.html>) をご覧ください。

# 輝け若者

あんしんコール 0120-873-246 (火～土 10～17時、携帯可)

あんしんメール anshin55@crux.ocn.ne.jp (24時間受付)

電話とメールで悩みを抱える若者・保護者の方からの相談を受け付けています。携帯電話からも通話料無料でつながります。お気軽にお電話ください。

東濃西部少年センターは、青少年育成国民運動(50周年)の理念と目的に基づき、関係機関や各種団体との連携を深め、子どもと若者の健全な育成支援のために日々努めています。

## 東濃西部少年センター 業務の三本柱

声かけ活動  
「大人から若者へ」

啓発活動  
「若者から若者へ」

相談活動  
「まず相談を！」

東濃西部三市で総勢 200 名の少年指導員の方々にご協力いただいています。地域の子どもや若者と信頼関係を築くような「声かけ」を基本にしています。「挨拶」「会話」「励まし」「ねぎらい」「褒める」といった「声かけ」になるよう心掛けています。黄色いベストに、黄色い帽子をかぶり、地域の「おじさん」「おばさん」として親しまれるよう活動しています。



東濃西部少年センター 〒507-0034 多治見市豊岡町 1-55 ヤマカまなびパーク 4 F  
☎ (0572) 23-3455 Fax (0572) 26-8813